

川崎市都市計画公聴会

(3・3・202号 さいわいふるさと公園ほか1公園の追加)

## 公述意見の要旨と市の考え方

平成21年5月

## 公述意見の要旨と市の考え方

### 1 都市計画案の種類、名称及び土地の区域

#### (1) 種類及び名称

川崎都市計画公園の変更 (3・3・202号 さいわいふるさと公園)

川崎都市計画公園の変更 (2・2・236号 新川崎ふれあい公園)

#### (2) 土地の区域

川崎市 幸区 新川崎地内

### 2 公聴会の開催の日時及び場所

(1) 日時 平成21年4月25日(土) 午前10時から午前10時15分まで

(2) 場所 新川崎・創造のもりK<sup>2</sup>ハウス会議室(幸区新川崎7-1)

### 3 公述意見の要旨及び市の考え方

公述人	公述意見の要旨と市の考え方
A 公述人	別紙 No.1

	公述意見の要旨	市の考え方
A 公述人	<p>御幸跨線橋の下に「新川崎ふれあい公園」の北側と荏宿町側に通じる通路を設置していただきたい。通路の幅は、人と自転車、あるいは人と車いすが同時に通行できる程度で結構かと思えます。</p> <p>以前私は、この会場で都市計画公聴会に出席して現地が緑地ゾーンになるというので喜んでおりました。一時、放置自転車一時保管所になりましたが、先日、川崎市の公報で「新川崎ふれあい公園」を追加の公園として決定したことを知り、喜ぶとともに楽しい公園ができることを期待しております。</p> <p>御幸跨線橋とその周辺道路は完全舗装されて、車を運転するには大変通行しやすくなりましたが、人や自転車の通行となりますと不便に感じます。</p> <p>いずれ、歩道等が整備されるとは思いますが、公園を利用しようとする人たちには、車道を横断したり、階段や長い坂を上り下りすることなく、橋の下を安全に通行する方が最良の策ではないかと思えます。</p> <p>また、防災上、防犯上にも避難通路としても役に立つのではないかと考えております。</p>	<p>新川崎ふれあい公園は、周辺散策の利用及び休息の場として緑豊かで良好な都市景観の形成を図る街区公園として、都市計画を行なうものでございます。</p> <p>ご意見の御幸跨線橋下から新川崎ふれあい公園への通路設置についてでございますが、この通路設置に必要な、新川崎ふれあい公園に接する北側用地は、東日本旅客鉄道株式会社の所有地で、鉄道電力幹線の15万ボルトの地中ケーブルや列車に電力を供給する電線等を支持する電柱等が設置されていることから、通路の設置につきましては、公園利用者の安全面や鉄道施設の保安面などの課題があるものと考えております。</p> <p>また、跨線橋下の箇所は、線路と橋脚に挟まれ、人目につきにくい場所となってしまうことから、利用者の安全確保にも課題があると考えております。</p> <p>こうしたことから、今回の公園整備にあわせて、御幸跨線橋下に通路を設置することは難しいものと考えておりますのでご理解を賜りたいと存じます。</p> <p>なお、本件公園の西側に接する道路の市道鹿島田1号線は、公園整備と整合し、平成22年度末の完成を目処に幅員20メートルとして整備を行い、御幸跨線橋との交差部には、本件公園側の歩道につながる横断歩道を設置し、公園利用者の安全性等に寄与する計画としております。</p>